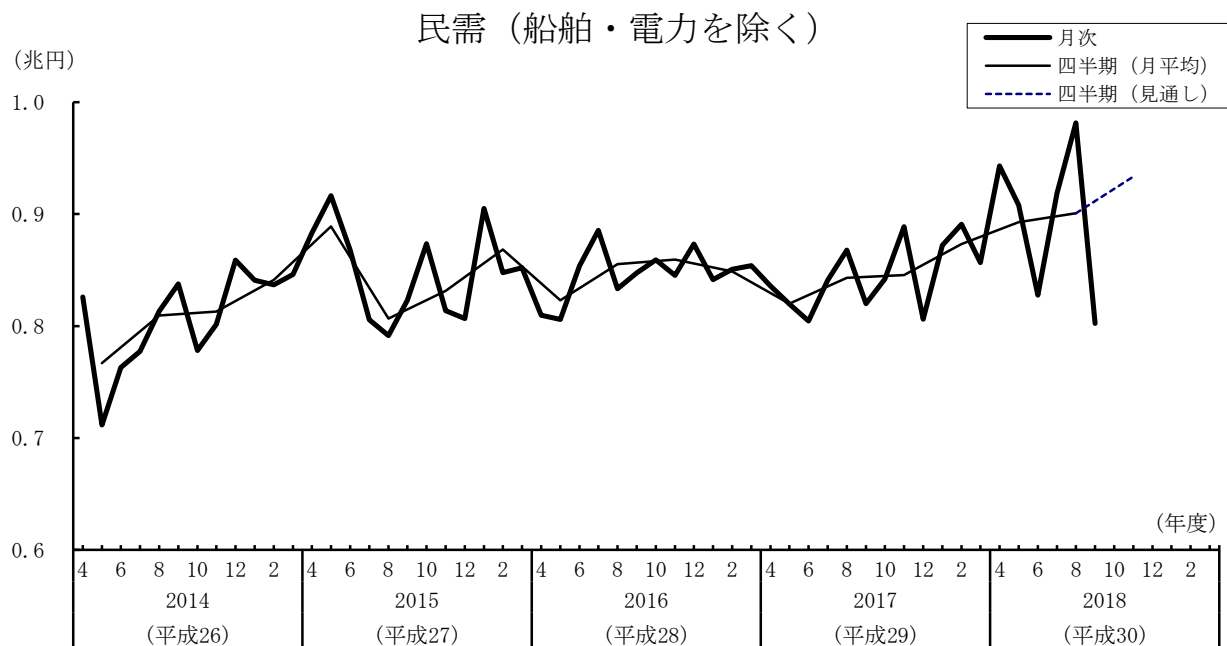


平成30年9月の機械受注実績

機械受注は、持ち直しの動きがみられるものの、9月の実績は大きく減少した



(備考) 四半期(見通し)の2018年10～12月は「見通し調査(2018年9月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。

対前月(期)比

(単位:%)

期・月 需要者	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)				2018年 (平成30年)			2018年 (平成30年)
	10-12月 (実績)	1-3月 (実績)	4-6月 (実績)	7-9月 (実績)	10-12月 (見通し)	6月 (実績)	7月 (実績)	8月 (実績)	9月 (実績)
受注総額	4.0	△5.3	2.6	2.7	1.7	△14.4	18.8	1.8	△17.8
民需	3.1	△3.5	4.7	3.1	2.5	△5.9	11.1	3.9	△20.4
〃(船舶・電力を除く)	0.3	3.3	2.2	0.9	3.6	△8.8	11.0	6.8	△18.3
製造業	3.5	2.5	5.5	△2.0	9.9	△15.9	11.8	6.6	△17.3
非製造業(除船・電)	△2.1	3.4	△0.4	3.5	△3.6	△7.0	10.9	6.0	△17.1
官公需	△5.0	△6.4	7.5	22.4	△18.5	△16.7	57.0	△21.1	2.4
外需	0.6	△1.7	△1.3	△1.6	4.3	△12.0	6.0	7.8	△12.5
代理店	△1.4	0.3	4.9	△2.2	4.7	△15.8	11.0	△5.2	2.4

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. △印は減少を示す。

3. 見通しは2018年9月末時点の調査。